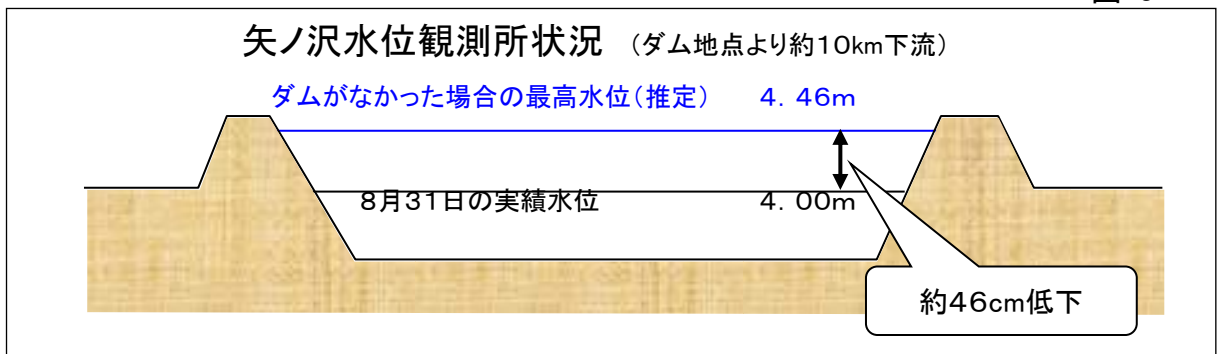
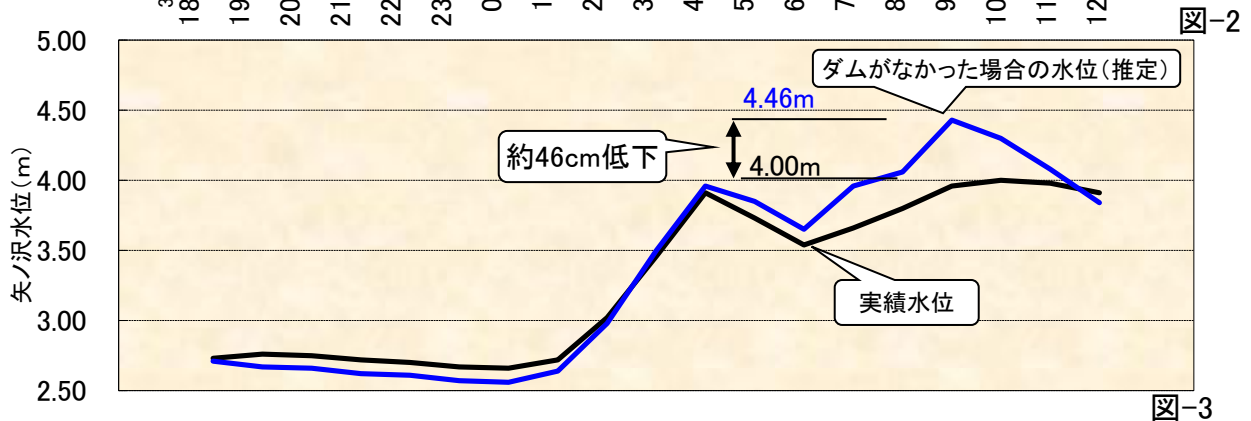
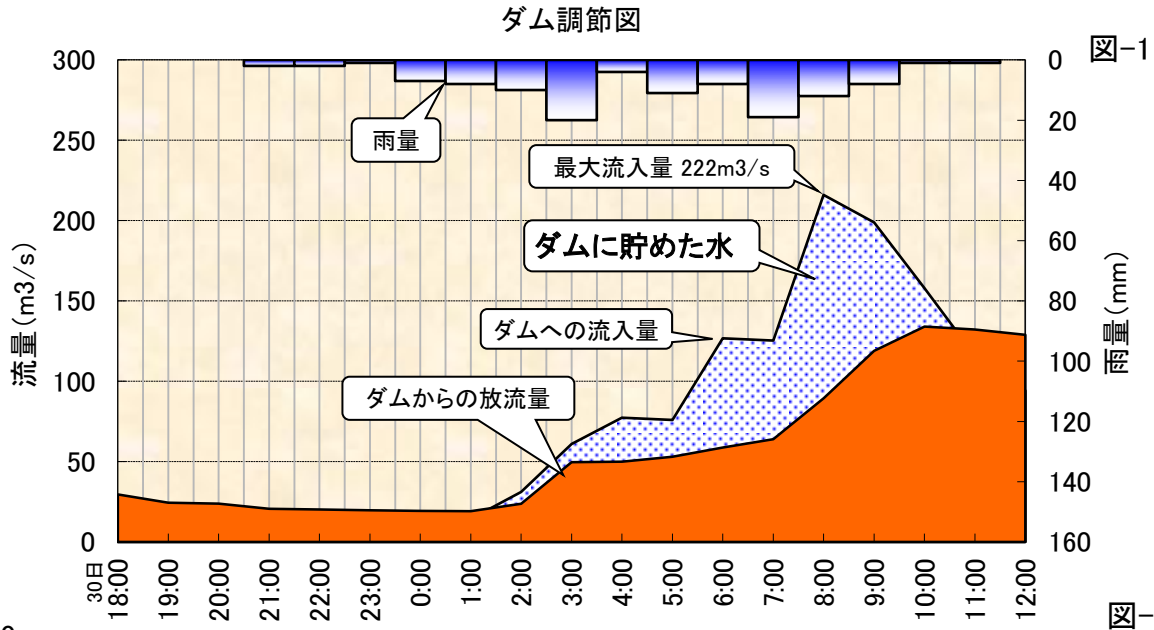


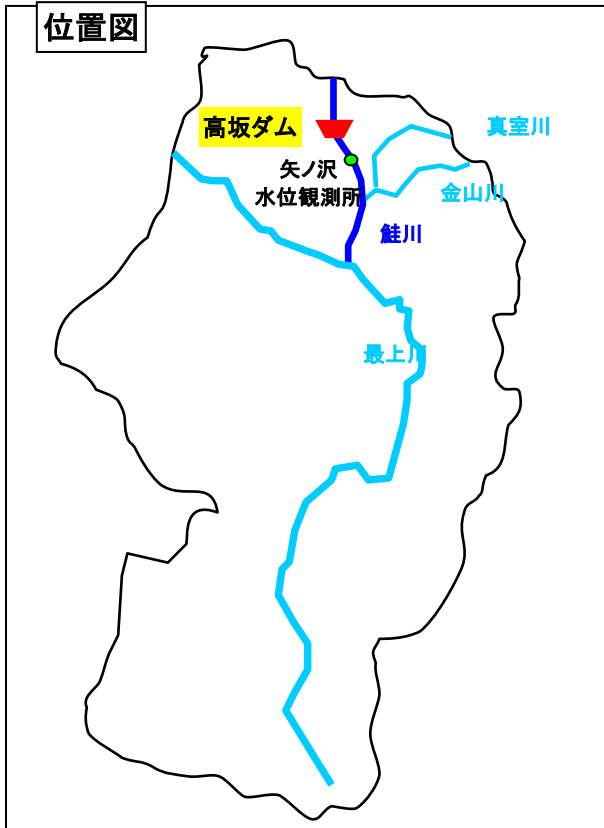
### 平成30年8月31日豪雨における 高坂ダム（最上川水系鮭川）の防災操作効果について

8月31日、前線の影響により、山形県庄内・最上地方では激しい雨が降りました。高坂ダム流域では、降り始めからの総雨量が189mmを記録し、また、ダムへの最大流入量は222.53m<sup>3</sup>/sとなりました。（図-1）  
 この出水により、高坂ダムでは防災操作を行い、ダム地点において最大145.71m<sup>3</sup>/sの流量をダムに貯留し、ダムがない場合に比べ矢ノ沢水位観測所（真室川町大字大沢地内）において約46cm水位を下げ、下流への被害を軽減しました。（図-2、図-3）



問い合わせ先  
 県土整備部河川課ダム担当  
 TEL 023-630-2616

平成30年8月31日豪雨における  
高坂ダム（最上川水系鮭川）の防災操作効果（参考資料）



高坂ダム諸元表

水系名・河川名		最上川水系鮭川
位置		真室川町
目的		洪水調節、発電
型式		重力式コンクリート
堤高	m	57.0
堤頂長	m	118.7
堤体積	m <sup>3</sup>	67,800
流域面積	km <sup>2</sup>	68.2
湛水面積	km <sup>2</sup>	1.10
総貯水容量	千m <sup>3</sup>	19,050
有効貯水容量	千m <sup>3</sup>	12,750
堆砂容量	千m <sup>3</sup>	2,840
洪水調節容量	千m <sup>3</sup>	10,050



高坂ダム洪水調節状況

平成30年8月31日8時10分頃  
ゲート放流量: 約 90m<sup>3</sup>/s



下流河川出水状況

平成30年8月31日9時30分頃  
ダム下流約10km 矢ノ沢橋付近